

令和 4 年 7 月 25 日
令和 4 年 10 月 11 日修正
令和 4 年 12 月 20 日修正
(公財) 日本スケート連盟

2022/2023 スピードスケートジュニア国際競技会派遣選手選考基準

本選考基準のうち国際スケート連盟 (ISU) から今後通知されるルールに適合しない部分に変更される場合がある。

【決定の方法】

国際競技会への派遣選手選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が推薦し、選考委員会又は理事会で承認することによって決定する。

【派遣選手団の編成方針】

1. 日本代表として十分な活躍が期待される選手の中から選考する。
2. 日本代表として十分な活躍が期待できる種目を優先的に選考する。
3. 行動規範を遵守し、活力ある日本スケート連盟を代表するに相応しい選手・役員をもって編成する。

【出場に関する制限】

各国際競技会の参加標準記録における対象競技会は、2021年7月1日以降に開催されたすべてのISUメンバーに参加資格が与えられている国際競技会 (ISU ルール第 107 条 4 項に従う)、全日本スピードスケート距離別選手権大会、全日本スピードスケート選手権大会、全日本ジュニアスピードスケート選手権大会とする。

【特記事項】

本選考基準において、JOC ハイパフォーマンスディレクター、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議による選考を定めている場合において意見の一致に至らなかった場合は、多数決の方法をもって決する。また、ここでの選考は、強化部委員会の出席者 (選考の対象とされる選手と同所属や担当コーチなどといった関係者を除く) の 3 分の 2 以上の多数をもって変更することができる。

1. ジュニアワールドカップ第 1 戦 (11/26~27、500m・1000m・1500m・3000m・Ms・ミックステームリレー、フィンランド・セイナヨキ) ※ Ms (マススタート)

【選考年齢区分】

国際スケート連盟 (以下、ISU) ルール 108 条 2 項

注) 2003 年 7 月 1 日から 2007 年 6 月 30 日までに生まれた者

【派遣可能人数】

男子 6 名・女子 6 名 (合計 12 名)

【選考基準】

対象競技会：第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会

※ 距離別部門及びジュニア選考部門の両部門を対象とする。

- (1) 対象競技会における男女 500m、男女 1000、男女 1500m、男女 3000m、男子 5000m の各距離で、年齢区分に該当する選手（以下、該当選手）の両部門の全レースを対象としたタイムの最上位者を選考する。ただし、男子 5000m は、男子 3000m の ISU ジュニアワールドカップ第 1 戦参加標準記録を所持している選手を対象とする。
- (2) (1) で選考された者以外の派遣選手は、(1) で選考された者に続く成績上位者から、選考時点の JOC ハイパフォーマンスディレクター、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、マススタートの選手構成と、メダル獲得の可能性を勘案して選考する。ただし、これらの選考は、強化委員会の出席者（選考の対象とされる選手と同所属や担当コーチなどといった関係者を除く）の 3 分の 2 以上の多数をもって変更することができる。
- (3) (1) に該当する選手において、シニア日本代表に選出されジュニアワールドカップに出場しない場合は、これにより空いた出場枠についても (2) に従って選考する。
- (4) 上記の選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。

【その他】

- ・ ISU の参加要項に変更があった場合は、それに準じて選考基準を再検討して変更する場合がある。
- ・ ISU の設定する参加標準記録を所持している種目にのみ、出場することができる。
- ・ 選考された選手の中で、ISU の設定する参加標準記録を所持している選手は、エントリー枠に空きがあった場合には、所持している記録の良い選手から順に追加エントリーをする場合がある。その後もエントリー枠に空きがあった場合には、所持している記録の良い選手から順に追加エントリーをする場合がある。

【ISU ジュニアワールドカップ参加標準記録】

	女子	男子
500m	45,00	41,00
1000m	1.30,00	1.22,00
1500m	2.20,00	2.07,00
3000m	5.00,00	4.25,00

2. ジュニアワールドカップ最終戦 (2/4～5、500m・1000m・1500m・3000m・Ms・TS、ドイツ・インツェル) ※ TS (チームスプリント)

【選考年齢区分】

国際スケート連盟 (ISU) ルール 108 条 2 項

注) 2003 年 7 月 1 日から 2007 年 6 月 30 日までに生まれた者

【派遣可能人数】

男子 5 名・女子 5 名 (合計 10 名)

【選考基準】

対象競技会：第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会、第 90 回全日本スピードスケート選手権、第 46 回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

※ 第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会においては、距離別部門及びジュニア選考部門の両部門を対象とする。

(1) 世界ジュニアスピードスケート選手権大会の選考基準に準ずる。

(2) 上記選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。

【その他】

- ・ ISU の参加要項に変更があった場合は、それに準じて選考基準を再検討して変更する場合がある。
- ・ ISU の設定する参加標準記録を所持している種目にのみ、出場することができる。
- ・ 選考された選手の中で、ISU の設定する参加標準記録を所持している選手は、エントリー枠に空きがあった場合、所持している記録の良い選手から順にエントリーを行う場合がある。

【ISU ジュニアワールドカップ最終戦参加標準記録】

	女子	男子
500m	42,50	38,50
1000m	1.25,00	1.16,00
1500m	2.12,00	1.58,00
3000m	4.45,00	4.05,00

3. 世界ジュニアスピードスケート選手権大会 (2/10~12、500m・1000m・1500m・女子 3000m・男子 5000m・Ms・TP・TS・総合、ドイツ・インツェル)

【選考年齢区分】

国際スケート連盟 (ISU) ルール 108 条 2 項

注) 2003 年 7 月 1 日から 2007 年 6 月 30 日までに生まれた者

【派遣可能人数】

男子 5 名・女子 5 名 (合計 10 名)

【選考基準】

対象競技会：第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会、第 90 回全日本スピードスケート選手権大会、第 46 回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

※ 第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会においては、距離別部門及びジュニア選考部門の両部門を対象とする。

※ 第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会、第 90 回全日本スピードスケート選手権大会の両競技会は、ジュニア競技力ランキング作成に反映される。

(1) 選考年齢区分に該当する選手の中から、以下の①~⑤に従い選考する。

- ① **2022 年 12 月 30 日時点で**世界スピードスケート選手権大会日本代表として選考された選手は、その選考基準を満たして選考された種目 (マススタート、チームパシュート及びチームスプリントを除く) について、男女各最大 5 名まで選考する。対象選手が各 5 名を超える場合は、当該年度の記録 (高地リンクでの記録を除く) で日本スケート連盟による派遣 SS 標準記録以内の選手、派遣 S 標準記録以内の選手、派遣 A 標準記録以内の選手、派遣 B 標準記録以内の選手の順に、派遣可能人数に達するまで選考する。同水準の選手の優位を比較す

る必要がある場合、上位派遣標準記録への記録達成率^{注1}にて比較を行う。(派遣標準記録は後述)

- ② シニアワールドカップ第1戦～4戦日本代表として選考された選手(リザーブ選手としての選出を除く)は、その選考基準を満たして選考された種目(マススタート、チームパシュート及びチームスプリントを除く)について、①で選考された選手と合わせて男女各最大5名まで選考する。対象選手が各5名を超える場合は、当該年度の記録(高地リンクでの記録を除く)で日本スケート連盟による派遣SS標準記録以内の選手、派遣S標準記録以内の選手、派遣A標準記録以内の選手、派遣B標準記録以内の選手の順に、派遣可能人数に達するまで選考する。同水準の選手の優位を比較する必要がある場合、上位派遣標準記録への記録達成率にて比較を行う。
- ③ ①②で選考された選手が男女各3名以下の場合は、①②で選考された選手と合わせて最大男女各4名に至るまで、「ジュニア競技力」の上位種目から順に、以下の手順で選考する。ただしこの選考方法においては各種目最大2名までの選考とする。
- (i) 第46回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会における当該種目1位の選手と、①②で選考されていないFISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ日本代表選手の中から、選考時点のJOCハイパフォーマンスディレクター、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、総合的に勘案し、1名選考する。
- (ii) 同種目から2名選考する場合は、第46回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会における当該種目1位および2位の選手とFISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ日本代表選手の中から、選考時点のJOCハイパフォーマンスディレクター、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、総合的に勘案し、2名選考する。なお、第46回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会における当該種目2位の選手が選考される場合は、同当該種目1位の選手も必ず選考されることとする。
- ※①または②で選考された選手の記録は「ジュニア競技力」としてカウントしないが、①または②で選考された選手の記録が、「ジュニア競技力」の上位種目として選考対象に相当する水準であった場合は、選考の対象となる「ジュニア競技力」上位種目である各種目最大2名まで、の2名から当該選手数分を減じることとする。
- ④ 残りの枠の範囲内で、第46回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会におけるマススタートを含む各種目3位以内の選手、及びFISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ日本代表選手の中から、選考時点のJOCハイパフォーマンスディレクター、スピードスケート強化部長及びジュニア強化責任者の協議により、マススタート・チームパシュートの構成と、メダル獲得の可能性を勘案して、総合的に選手を選考する。
- (2) 上記選考基準で判断できない場合は、強化部委員会の協議によって選考する。

【その他】

- ・ ISUの参加要項に変更があった場合はそれに準じて選考基準を再検討し変更する場合がある。
- ・ ISUの設定する参加標準記録を所持している種目にのみ、出場することができる。なお、総合得点競技としての順位付けのためには、全ての距離に出場する必要がある。
- ・ 選考された選手の中で、ISUの設定する参加標準記録を所持している選手は、エントリー枠に空きがあった場合には、所持している記録の良い選手から順に追加エントリーをする場合があ

る。

※注1「記録達成率」の算出方法

- ・男子 500m 派遣 B 標準記録以内の記録 35,40 を持つ a 選手の場合
派遣 A 標準記録 34,95 が上位派遣標準記録となるため、 $34.95 \div 35.40 \times 100 = 98.73\%$ が記録達成率となる。
- ・男子 1000m 派遣 B 標準記録以内の記録 1.10,30 を持つ b 選手の場合
派遣 A 標準記録 1.09,33 が上位派遣標準記録となるため、 $69.33 \div 70.30 \times 100 = 98.62\%$ が記録達成率となる。
- ・a 選手と b 選手のいずれが優位か決めなければならない場合、記録達成率の高い a 選手が優位となる。

【ISU 世界ジュニア参加標準記録】

	女子	男子
500m	42,50	38,50
1000m	1.25,00	1.16,00
1500m	2.12,00	1.58,00
3000m	4.45,00	
5000m		7.05,00 又は 4.05,00(3000m)

※ 上記の記録は 2021/2022 シーズン (昨シーズン) のものであり、2022/2023 シーズン (今シーズン) のものは ISU によって変更される場合がある。

【「ジュニア競技力」について】

■算出方法

以下の手順に従い、作成する。

- (1) 世界ジュニアスピードスケート選手権大会の選考年齢区分に該当する選手について、第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会 (距離別部門・ジュニア部門)、及び第 90 回全日本スピードスケート選手権大会の 2 大会分を対象とした各種目の記録ランキングリストを作成する (2 大会分の記録を持つ選手について、どちらか一方の好成績の記録のみをランキングリストに加える)。種目は男女 500m、男女 1000m、男女 1500m、女子 3000m、男子 5000m とする。
- (2) 男女 500m、男女 1000m、男女 1500m、女子 3000m、男子 5000m について、2019 年度及び 2021 年度シニアワールドカップ (カルガリー・ソルトレークシティ、最終戦以外) の各種目各順位 (DivisionA と DivisionB を合わせて算出、35 位まで) の記録の平均値を「シニア順位参考記録」とする。(後述)
- (3) (1) で作成したランキングリストの各種目の記録について、(2) で作成した「シニア順位参考記録」を上回る箇所の順位 (各種目 35 位まで) を「ジュニア競技力」とする。

- (4) (1) で作成したランキングリストの各種目の記録について、(2) で作成したシニア順位参考記録の 35 位を上回らない場合、「ジュニア競技力」の順位はつかず、「ジュニア競技力」なし、となる。
- (5) 「ジュニア競技力」が同等で優劣をつける必要が生じる場合は、「ジュニア競技力」の順位が 1 つ上の「シニア順位参考記録」に対して (1) で作成したランキングリストに掲載される記録の達成率にて比較する。

■ジュニア競技力算出例と、選考の対象となる上位種目順の決定方法例

- ・例として男子 500m と男子 1000m で (1) のランキングリストを作成する。

男子500m		記録
1	A選手	35.15
2	B選手	35.29
3	C選手	35.54

男子1000m		記録
1	D選手	1.10,15
2	A選手	1.10,22
3	E選手	1.10,60

- ・続いて (2) と (3) に従いジュニア競技力を算出する。

男子500m		記録	ジュニア競技力
1	A選手	35.15	15位
2	B選手	35.29	20位
3	C選手	35.54	29位

男子1000m		記録	ジュニア競技力
1	D選手	1.10,15	22位
2	A選手	1.10,28	24位
3	E選手	1.10,60	30位

- ・選考の対象となる上位種目順は以下のとおりとなる。

上位種目 決定順		理由
1	男子500m①	A選手男子500mジュニア競技力15位
2	男子500m②	B選手男子500mジュニア競技力20位
3	男子1000m①	D選手男子1000mジュニア競技力22位
4	男子1000m②	A選手男子1000mジュニア競技力24位
5	該当なし	ジュニア競技力を用いた選考では、各種目最大2名までしか選考されないため500m、1000mにおいて既に上限数に達した。

【派遣標準記録】

女子					男子				
	SS 標準	S 標準	A 標準	B 標準		SS 標準	S 標準	A 標準	B 標準
500m	37,59	37,82	38,20	39,07	500m	34,61	34,74	34,95	35,43
1000m	1.14,59	1.15,36	1.16,13	1.17,98	1000m	1.08,64	1.08,93	1.09,33	1.10,41
1500m	1.56,08	1.56,79	1.57,82	2.00,67	1500m	1.45,65	1.46,01	1.47,04	1.48,84
3000m	4.03,77	4.05,57	4.08,15	4.15,10	5000m	6.17,54	6.21,89	6.24,52	6.31,40
5000m	6.57,66	7.00,32	7.08,75	7.19,63 又は 4.15,10 (3000m)	10000m	12.57,78	13.07,74	13.15,80	13.30,94 又は 6.31,40 (5000m)

※ 対象競技会は、2022年7月1日以降に開催された日本スケート連盟主催大会とする。なお、各国際競技会の選考基準において対象競技会が指定されている場合は、その内容に従う。

※ 男女500m、男女1000m、男女1500m、女子3000m、男子5000mについては、2019年度及び2021年度シニアWC（カルガリー・ソルトレークシティ、最終戦以外）の各種目1番目のタイムの平均値をSS標準、3番目のタイムの平均値をS標準、各種目8番目のタイムの平均値をA標準、各種目25番目のタイムの平均値をB標準とした。また、女子5000m、男子10000mについては、2018年度シニアWCトマショフマゾウィエツキ大会、及び2019年度ヌルスルタン大会、及び2021年度スタヴァンゲル大会の各種目1番目のタイムの平均値をSS標準、3番目のタイムの平均値をS標準、各種目8番目のタイムをA標準、各種目20番目のタイム又は女子3000m、男子5000m各種目B標準の記録を、B標準とした。

【シニア順位参考記録】

順位	女子 500m	女子 1000m	女子 1500m	女子 3000m	男子 500m	男子 1000m	男子 1500m	男子 5000m
1	37,59	1.14,59	1.56,07	4.03,77	34,61	1.08,64	1.45,65	6.17,54
2	37,69	1.15,20	1.56,56	4.04,67	34,66	1.08,76	1.45,85	6.20,60
3	37,82	1.15,36	1.56,79	4.05,57	34,74	1.08,93	1.46,00	6.21,89
4	37,91	1.15,47	1.56,97	4.06,08	34,78	1.09,03	1.46,33	6.21,98
5	37,97	1.15,66	1.57,12	4.06,94	34,84	1.09,11	1.46,75	6.22,80
6	38,03	1.15,86	1.57,34	4.07,52	34,87	1.09,21	1.46,87	6.23,52
7	38,14	1.16,03	1.57,42	4.07,64	34,92	1.09,28	1.46,92	6.24,04
8	38,20	1.16,13	1.57,82	4.08,15	34,95	1.09,33	1.47,04	6.24,52
9	38,26	1.16,33	1.58,00	4.08,38	34,99	1.09,42	1.47,11	6.24,78
10	38,31	1.16,59	1.58,17	4.09,19	35,03	1.09,48	1.47,19	6.25,46
11	38,36	1.16,64	1.58,24	4.09,62	35,06	1.09,54	1.47,26	6.25,97
12	38,40	1.16,76	1.58,66	4.10,14	35,07	1.09,58	1.47,39	6.26,12
13	38,45	1.16,92	1.58,91	4.10,45	35,10	1.09,67	1.47,42	6.26,62
14	38,50	1.17,00	1.59,11	4.11,01	35,12	1.09,71	1.47,50	6.26,91

順位	女子 500m	女子 1000m	女子 1500m	女子 3000m	男子 500m	男子 1000m	男子 1500m	男子 5000m
15	38,56	1.17,16	1.59,21	4.11,38	35,15	1.09,78	1.47,54	6.27,35
16	38,59	1.17,25	1.59,39	4.11,86	35,18	1.09,81	1.47,65	6.27,68
17	38,66	1.17,37	1.59,56	4.12,35	35,21	1.09,91	1.47,70	6.28,28
18	38,71	1.17,42	1.59,73	4.12,45	35,25	1.09,96	1.47,83	6.28,51
19	38,75	1.17,47	1.59,90	4.12,64	35,27	1.10,02	1.47,94	6.28,69
20	38,81	1.17,53	2.00,00	4.13,52	35,30	1.10,08	1.48,11	6.28,91
21	38,89	1.17,70	2.00,13	4.13,96	35,35	1.10,14	1.48,19	6.29,52
22	38,93	1.17,77	2.00,23	4.14,23	35,36	1.10,25	1.48,37	6.29,80
23	39,00	1.17,84	2.00,47	4.14,35	35,40	1.10,27	1.48,59	6.30,56
24	39,03	1.17,92	2.00,59	4.14,62	35,41	1.10,38	1.48,64	6.30,78
25	39,07	1.17,98	2.00,67	4.15,10	35,43	1.10,41	1.48,84	6.31,40
26	39,12	1.18,04	2.00,81	4.15,44	35,46	1.10,47	1.48,93	6.31,79
27	39,17	1.18,14	2.00,90	4.15,83	35,50	1.10,50	1.49,03	6.32,10
28	39,22	1.18,22	2.01,20	4.16,12	35,52	1.10,56	1.49,13	6.32,72
29	39,28	1.18,40	2.01,29	4.16,54	35,55	1.10,58	1.49,31	6.33,36
30	39,34	1.18,59	2.01,59	4.16,84	35,59	1.10,61	1.49,41	6.34,02
31	39,38	1.18,76	2.01,73	4.17,18	35,61	1.10,67	1.49,51	6.34,35
32	39,41	1.18,96	2.01,90	4.17,47	35,66	1.10,72	1.49,61	6.35,43
33	39,47	1.19,17	2.02,18	4.17,90	35,68	1.10,76	1.49,72	6.35,69
34	39,55	1.19,36	2.02,41	4.18,36	35,72	1.10,80	1.49,79	6.36,56
35	39,59	1.19,59	2.02,56	4.19,28	35,75	1.10,83	1.49,91	6.36,98